



10月

いきいき ☆きら☆きら

<内容>

- ・歯科治療について
- ・視力検査、色覚検査について
- ・インフルエンザ予防接種の助成について

令和5年10月

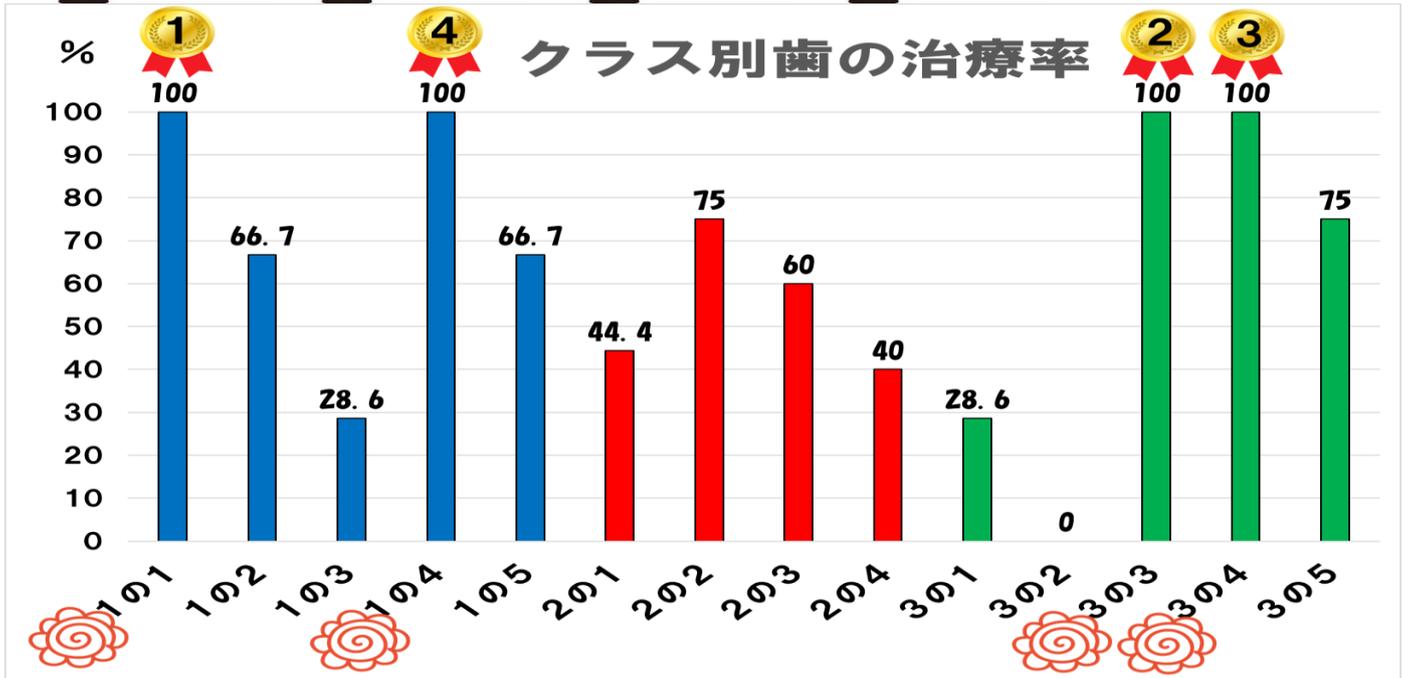
津幡中学校長

泉 智一

養護教諭

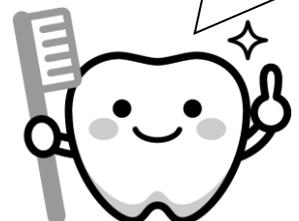
高木佑希恵

◇歯の治療全員完了を達成したクラスが出ました！ おめでとう！



<p>痛みはないが、歯に穴や茶・黒ずみが出た</p>	<p>冷たいものなどがしみる</p>	<p>歯がズズズキと痛い</p>	<p>歯がグラグラしている、歯が抜けそう</p>
C1 (軽度の虫歯)	C2 (中度の虫歯)	C3 (重度の虫歯)	C4 (最重度の虫歯)
<p>象牙質 エナメル質 歯髄</p>			
歯の表面にあるエナメル質が虫歯に侵されています。	象牙質まで虫歯が進んだ状態です。	歯の神経近くまで虫歯が進行しています。	歯全体が虫歯に侵され、根の先や根の周りにも影響がでています。

むし歯は自然に治りません。どんどん悪化します。ちなみに、今年の4月から津幡町の中学生は、子ども医療費を使えば、**無料で治療**できるようになったよ！まだ受診をしてない人は、早めに受診しよう。治療後、ピンクの紙を提出してね。



9月の視力検査結果・色覚検査(1年生)

春の検査ではAだったのに、秋の検査でB以下の生徒… 25名

最近の研究結果で、近視が進行すると、将来の目の病気のリスクを高める可能性があることが明らかになりました。将来の自分のために、視力低下の予防や近視が進行しないようにすることが大切です。4月の検査で受診が済んでいない生徒と共に、お知らせを配付済みです。早めに受診しましょう。

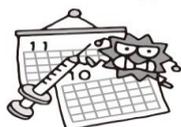
また、色覚検査の希望用紙を1年生に配付しました。1年生は全員提出してください。



インフルエンザの流行に備えて今から準備を!

例年、冬場に感染のピークを迎えるインフルエンザですが、今年はずでに本校や近隣の学校でも感染者が出ています。インフルエンザに罹患すると、最短でも5日間は学校を休まなければなりません。特に3年生はインフルエンザが流行する時期と受験の時期が重なることが予想されます。大事な時期に5日間以上休むことになれば大変ですね。普段の手洗いや生活リズムの見直しに加えて、予防接種もお勧めします。

インフルエンザ予防接種 Q & A



Q いつ受ければいいのか?

A インフルエンザの流行時期は12月～3月ごろ。ワクチン接種後に効果が現れるまでは2週間ほどかかるので、10月～11月に接種を受けましょう。

Q どうして毎年受けるの?

A 接種後、効果が期待できるのは約5カ月間。また、ワクチンはそのシーズンに流行が予想されるウイルスに合わせて作られています。そのため、毎年受ける必要があります。

Q どれくらい効果があるの?

A ワクチンを接種することで、発症を40～60%防げるといわれています。重症化予防にも効果があります。



<健康推進課よりお知らせ>

津幡町では、下記の通りインフルエンザの予防接種費用の一部助成をしています。

予防接種	対象者	助成金額(上限)	助成回数
インフルエンザ (※R5年度接種分)	中学生～高校生	1,000円/回	年度1回

申請方法

接種時に、各医療機関が定める料金を支払い、領収書(原本)を添付して町に申請します。

申請時に指定した口座に助成額が振り込まれます。

申請に必要なもの

- ① 領収書(予防接種名、接種日、金額、接種者の氏名、医療機関名、領収印が明記されているもの)
- ② 母子健康手帳
- ③ 預金通帳 ※保護者名義のもの

申請期限 接種日から1年に達する月の末日まで

※予防接種の可否や料金については、各医療機関にお問い合わせください。

申請・問い合わせ先 健康推進課 ☎288-7926

